



問い合わせは 長生公民館
(☎2315515)へ

実盛さんの虫おくり
7月25日(水) 午後6時～



夕風の涼味うれしい夏の盛り、長生町上荒井の桑野川堤防では、毎年、稲の害虫を追い払って豊作を祈る伝統行事「実盛さんの虫おくり」が行われる。囃子を先頭にたいまつ行列が「実盛さんのお通りじゃー」と大声で叫びながら練り歩く。夕闇に揺らめく炎は、長生地域の夏の風物詩になっている。

「虫おくり」の歴史は平安末期までさかのぼる。平家の武将・斎藤実盛にまつわる農村伝説にちなんだ行事として各地に広まった。かつて、桑野川流域でも7月の土用の入りに新野町川又から十五夜かけて川下の地域へと火が送られていた。そんな農村文化を今に伝え、地域ににぎわいを創出しようと、平成15年夏、長生公民館が中心となって半世紀ぶりに復活させた。

それから10年。「実盛さんの虫おくり」は三代目が集う夏のイベントとして定着した。趣向を凝らしたゲームは子どもたちにも人気だ。大人も負けじと、昔ながらの衣装で雰囲気盛り上げる。

農薬の無かった時代の害虫防除の知恵「虫おくり」。収穫の豊かさを願う行事は、世代を超えて受け継がれるうちに、いつしか人々の心の豊かさを深める行事へとその役割を変えている。

